

「セキュリティ運用自動化支援サービス for Microsoft 365」は、ラック社内でのセキュリティ運用実績を活かしてM365ソリューションに関わる運用業務を自動化・可視化するアプリを開発し、運用担当者の人材不足、運用負荷の軽減に貢献します。

1 申請・承認

Microsoft 365の機能を利用して業務上発生する例外対応を事前申請制に。承認フローも整備。

2 自動制御

申請承認に基づき制御を自動化。例外申請時、ポリシーを一時的に緩和し、申請期間が過ぎた後は、自動的にポリシーが元通りに。

3 可視化

申請内容をPower BIで可視化。申請が行われずに行われた操作については「いつ・誰が・何を」を上長に共有して対策に繋げる。



セキュリティ運用自動化支援サービス for Microsoft 365

以下をご用意しておりますが、
サービス提供内容や期間等につきましては、お気軽にご相談ください。

● PoC支援/準委任契約

Microsoft 365 セキュリティ運用自動化の要件整理/環境整備/簡易なアプリ提供
期間：2か月程度

● 開発/準委任契約

Microsoft 365 セキュリティ運用自動化アプリケーションを開発
※お客様の環境・セキュリティ運用を考慮
期間：6か月程度

● スポット支援

開発したアプリの改修/メンバー教育/アプリの追加開発サポート等、
お客様自身でPower Platformを活用したセキュリティ運用自動化を実現できるようにご支援
※チケット制
期間：契約時に定めた期間

01

計画フェーズ

評価軸の策定や評価方法など、PoCの目標/範囲をお客様と一緒に定義します。
不足するライセンスがある場合、Microsoft社から購入します。

02

検証・評価フェーズ（2か月程度）

“Microsoft Power Platform”を使った簡易的なセキュリティ運用業務改善アプリを導入し、Power Platformの利用感・効率性等を評価します。

03

開発フェーズ（6か月程度）

開発するアプリの要件、自動化する業務をお客様と一緒に定義します。
その後、お客様のセキュリティ運用業務を自動化するアプリを開発します。

04

運用フェーズ

運用/保守をお客様にて実施いただく中で、担当メンバーの教育/アプリの設計支援/
運用フローの策定等、お客様の手が届かない部分をご支援します。